

組 番 名前 _____

消費者としての自覚を持つ

- (1) 教科書 p 2 2 6 の「やってみよう」のイラストを見て、毎日の生活の中で、お金を支払って購入しているものを挙げましょう。

(身の回りにある物) 例) 筆記用具 ラケットなど
(利用している物やこと) 例) 水道代、通信費など

- (2) 教科書 p 2 2 6 を読んで () に入る言葉を書きましょう。

私たちは、毎日の生活に必要な物の多くを (**商品**) として購入し、消費して生活しています。商品には、食料品、衣料品などの物資と、通信、交通などの (**サービス**) があります。

私たち中学生も (**消費者**) の1人として、自分と家族がよりよい消費生活を送れるようになりましょう。

- (3) 教科書 p 2 2 1 を読んで契約の成立についてまとめましょう。

私たちが毎日の生活の中で商品を買うことは、売買の契約に当たります。売買の契約が成立するのはどんなときですか。

**消費者の「買いたい」という意思と
「売りたい」という意思が合致** したとき

- (4) 契約が成立したときに、消費者と販売者が守らなければいけない義務と権利を書きましょう。

消費者		契約者	
義務	代金を支払う	義務	商品を渡す
権利	商品を受け取る	権利	代金を受け取る

- (5) 教科書 p 2 2 7 右上の資料を参考にして答えましょう。

未成年が行った次の契約のうち、取り消せるものはどれでしょうか。

- | | |
|---|---------------------------|
| ① | 小遣いで買った1,500円のシャツ |
| ② | 親の同意を得ないで契約した150,000円のバイク |
| ③ | 成人と偽って契約した携帯電話 |

答え (**②**)